

仙台市

トライアルユース 受託者の募集

仙台市では、仙台・東北の事業者が、令和6年度本格稼働予定の次世代放射光施設活用によりイノベーションや付加価値の創出につなげ、地域経済への波及効果を生み出す「光イノベーション都市」の実現を目指しております。

当該事業では、既存放射光施設を活用した多種多様な事例を創出し、その事例を活用した普及啓発を行うことで、放射光施設の産業利用可能性を認識してもらい、次世代放射光施設稼働後の積極的な活用につなげていくことを目的としています。

「次世代放射光施設」とは

- ・ ナノまでを観察することができる
世界最先端の巨大な顕微鏡
- ・ 東北大学青葉山新キャンパスに
整備され、令和6年度本格稼働予定



次世代放射光施設イメージ図（一財）光科学イノベーションセンター提供

募集期間

令和4年4月15日（金）
～ 7月14日（木）
午後5時（必着）

対象者

国内に事業所を置く法人（中小企業者）

※法人でない社団又は財団で代表者又は管理人の定めがあるものを含みます。
その他要件等の詳細は公募要項をご確認ください

選定審査等

書類審査及び面接審査にて受託候補者を
選定する

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大など社会情勢を鑑み、
面接審査をオンラインで行う場合があります

選定件数

予算の範囲内で9件程度

委託上限額

150万円/1件

※対象経費：放射光施設使用料、消耗品費、測定部品、
試料等の輸送費、職員の現地派遣交通費・
宿泊費、測定データ解析・加工費等

申込受付

詳細は仙台市産業振興課ホームページをご覧ください。

https://www.city.sendai.jp/renkesuishin/jigyosha/kezai/sangaku/housyakou_trial-use.html

募集内容

国内既存放射光施設利用による
事例を創出し、事例報告書及び
発表資料を納品する

※測定試料の作製行程等は、受託者の裁量で
機密事項としての取扱いを認めます

契約期間

契約日～令和5年3月31日

スケジュール

令和4年	6月17日	質問締切
	7月14日	応募締切
	7月下旬～8月上旬	審査会
令和5年	2月24日	発表資料提出
	3月中旬	報告会
	3月31日	事例報告書提出

事前協議

採択後の事業実施を効率的に進めるため、各施設側との事前協議実施をご検討ください。

（本市と連携協定を締結した分析会社との事前協議で代替することも可能）

お問合せ先

仙台市役所 経済局
TEL:022-214-8768

産業振興課 担当：齋藤・金（こん）
FAX:022-267-6292

E-mail:kei008030@city.sendai.jp

